

竹田陽一の経営随筆集

2022年5月24日 第13号



良い本・悪い本・普通の本 その9

10. パッチワーク型の本が多過ぎる

私は仕事から、ビジネス書を多く買います。しかし著者自身があるテーマについて長年研究し、その中の大事なところはいくつか実態調査をしたり、「これ迄は当然」と考えられていたものを深く掘り下げて考え、「その人独自の考え方」というか、「その人独自の理論」をきちんと書いている本は、滅多にありません。

ほとんどの本は、これ迄いろんな人が発表しているものを、いくつも寄せ集めてまとめています。ここの部分はポーターの競争理論を使い、ここの部分はコトラーの文章を使い、ここの部分はドラッカーのマネジメントを使うという具合です。

これはまるで、いろんな人の文章をつぎはぎした「パッチワーク型」になります。手芸のパッチワークは変化があって良いのですが、ビジネス書のパッチワークは役立ちません。

これもさることながら文章には著作権という法律があるのですから、他人が考え出した原則や、他人が書いた文章を使用するときには、ルールを守るべきでしょう。

これが最もひどいのが、前に説明した、経営分析について書かれた本です。これ迄経営分析について出版した人は、おそらく2000人も3000人もいるでしょうが、全く革新が加えられてなく、20とおりを超す分析方法がダラダラと書かれています。

次に多いのが、マーケティングの本です。英語を多用するとゴマ化しがきくからでしょうが、内容はありきたりで、革新も加えられてないものは役立たないでしょう。

以下は、次号に続く。

Lanchester

ランチェスター経営(株)



〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8 チュリス薬院301

TEL 092-535-3311 FAX 092-535-3200

メールアドレス customer@lanchest.co.jp HP <https://www.lanchest.com>